

# SQL Server 2019 Express Edition

## バージョンアップ手順書

### はじめに

この手順書は Microsoft 社の『SQL Server 2012』のサポートが 2022 年 7 月 12 日で終了するため『SQL Server 2012 Express Edition (無償版)』を最新の『SQL Server 2019 Express Edition (無償版)』にバージョンアップするためのものです。  
『SQL Server 2012 Standard Edition (有償版)』をお使いの場合は、担当営業 (顧問先の場合は関与事務所) にご相談いただきますようお願いいたします。

### バージョンアップ動作環境

Windows 10 (64 ビット版)

Windows Server 2016

Windows Server 2019

※SQL Server 2012 32 ビット版は対象外です。

### バージョンアップ作業前の事前準備(重要)

サーバ、スタンドアロン環境の場合は、バージョンアップ処理中の問題発生時にデータの喪失を防ぐため、必ず事前にマイナンバーデータを含めてバックアップをお願いします。

<バックアップ方法>

- ①【トップメニュー】から、[14. バックアップ]を選択してください。【バックアップ・復旧メニュー】が表示されます。[12. データのバックアップ]を実施してください。
- ②【データの処理・選択】が表示されますので、「バックアップ先」を選択し、[開始]を選択してください。



# バージョンアップ作業の流れ

※オレンジ色は手動でおこなっていただく処理です。



## 作業時の注意事項

- ・ e-PAPがセットアップされているドライブに10GB以上の空き容量が必要です。
- ※必要な空き容量はお客様の環境によって異なる場合があります。

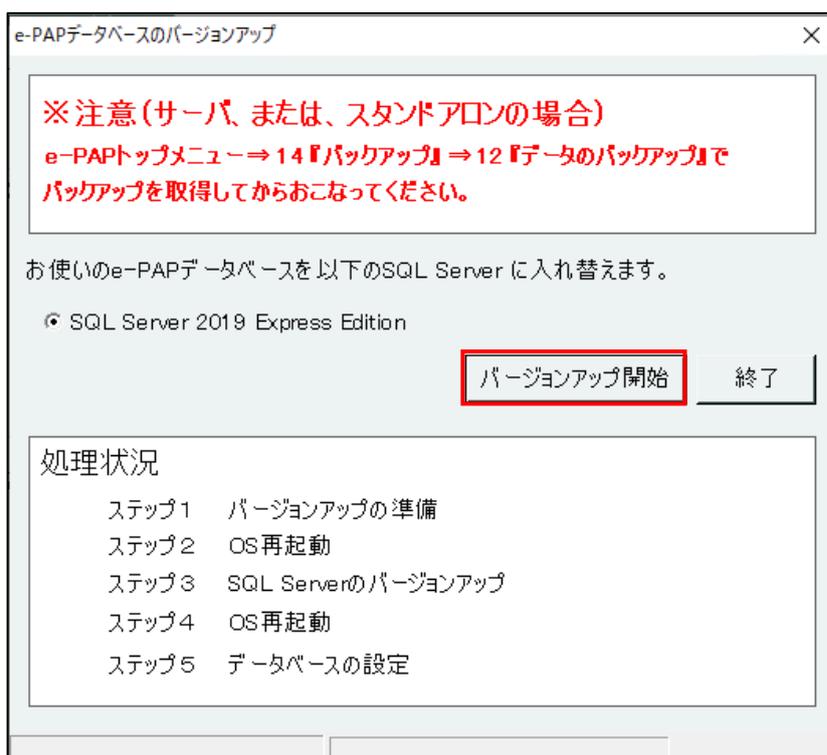
## バージョンアップ作業

- 1 【e-PAPデータベースのバージョンアップ】の  (オレンジのアイコン) をクリックしてください。



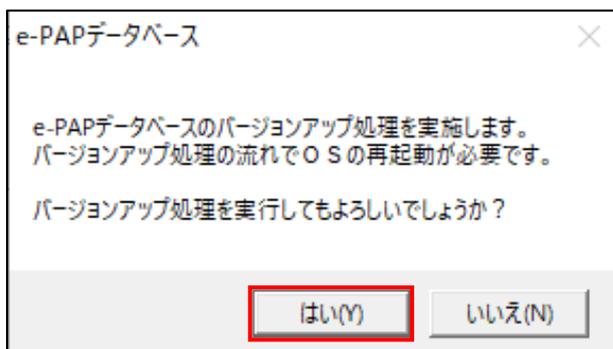
左記の画面は【e-PAPセットアップ】の  
トップメニュー左下の  オプションメニュー  
をクリックすることで起動できます。

## 2 [バージョンアップ開始]をクリックしてください。



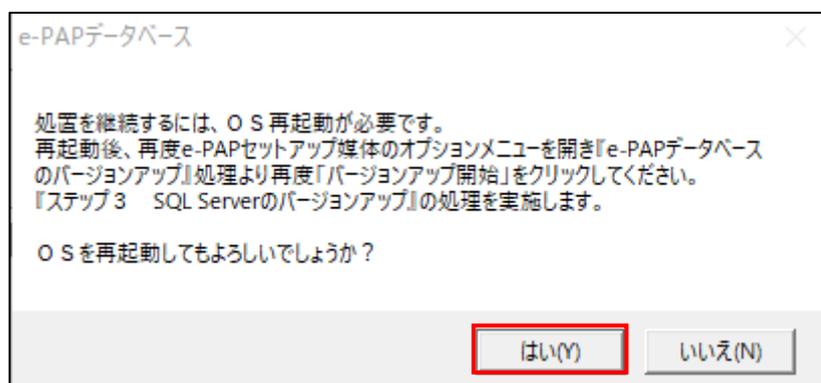
## 3 次のメッセージが表示されます。[はい]をクリックしてください。

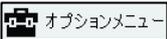
バージョンアップ処理を開始します。



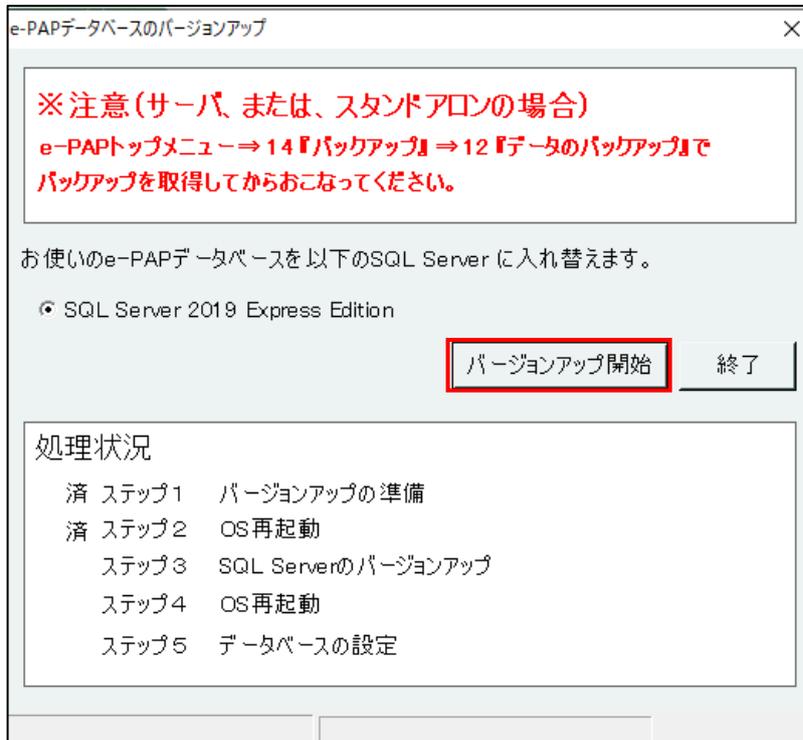
※お使いの環境によって処理に数十分かかる場合があります。完了までお待ちください。

## 4 次のメッセージが表示されます。[はい]をクリックしてください。OSを再起動します。

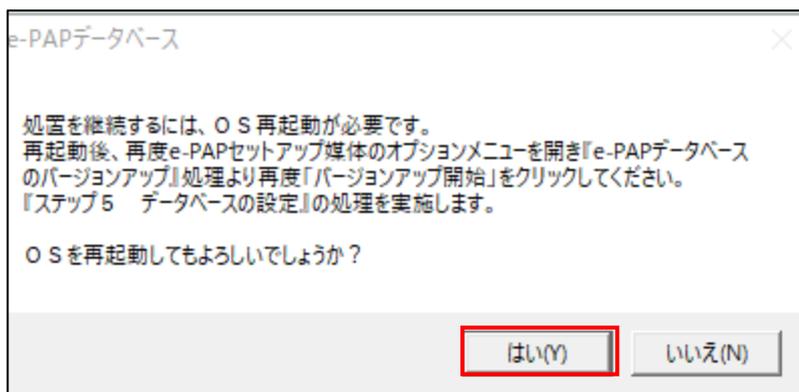


5 OS再起動後、DVDドライブに媒体を再度差し直し、【e-PAPセットアップ】を開いてください。セットアップメニュー左下の  オプションメニュー をクリックして【オプションメニュー】を起動し、【e-PAPデータベースのバージョンアップ】のオレンジのアイコンをクリックしてください。

6 【e-PAPデータベースのバージョンアップ】画面より、再度[バージョンアップ開始]をクリックしてください。ステップ3の処理が実施されます。

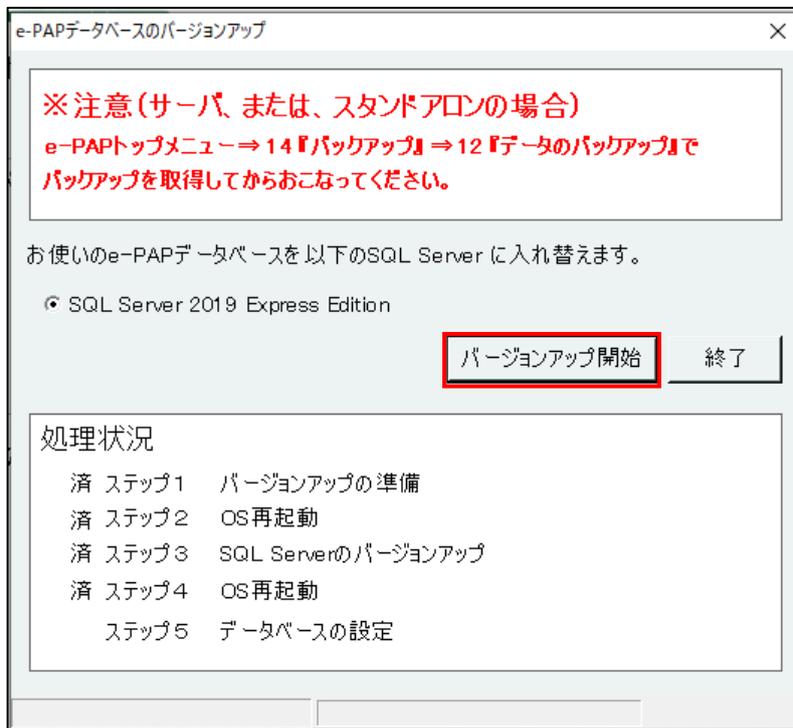


7 次のメッセージが表示されます。[はい]をクリックしてください。OSを再起動します。

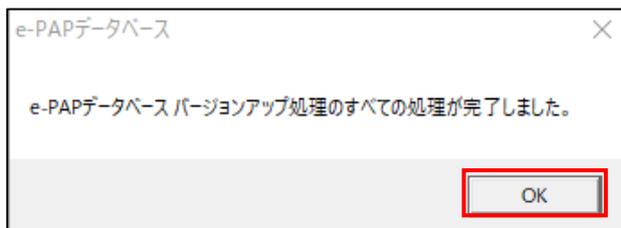


8 OS再起動後、DVDドライブに媒体を再度差し直し、【e-PAPセットアップ】を開いてください。セットアップメニュー左下の  オプションメニュー をクリックして【オプションメニュー】を起動し、【e-PAPデータベースのバージョンアップ】のオレンジのアイコンをクリックしてください。

9 【e-PAPデータベースのバージョンアップ】画面より、再度[バージョンアップ開始]をクリックしてください。ステップ5の処理が実施されます。



10 このメッセージが表示されたらすべての処理が完了です。[OK]をクリックしてください。



## バージョンアップ後の確認方法

e-PAPのトップメニューから『21 お知らせ情報』→『09 バージョン情報』を開いてください。使用データベース名が「SQL Server 2019 Express Edition」になっていたらバージョンアップ成功です。

